

## 川 楽 版

# 命を守る方法はご家庭によってちがいます！！ 避難行動について考えよう

内閣府による「災害・避難カード」モデル事業が安八町西結・中地区で実施しています。ワークショップ形式で実施され、2/14には、各班で検討した避難経路を実際にあるいて避難時の状況を想定し経路の確認を行いました。(今回は、全3回の内の2回目)

昭和51年の災害を体験された方々からは、当時の地域の状況や避難先の小学校での体験談を身振り手振りで説明され大変貴重な体験をさせて頂きました。



昼・夜や冠水した場合を想像した町歩き



各班に分かれ熱心な討議がなされ、防災意識の高さが感じられます。



実際に歩いて気づいたことを討議



昭和51年の水位

### 過去の災害から 学び 備える

揖斐川町で昭和40年に発生した災害から50年が経過したことから、節目の年として「土砂災害から身を守る」と題して講演会が開催(H28.1.20)されました。あわせて当時の災害を体験された方々より体験談が紹介されました。

揖斐川流域は全国でも降雨の多い地域です。揖斐川第二出張所管内でも過去の災害を忘れないよう伝えていく必要性を感じます。

